

奈良県感染症情報

平成 28 年 第 48 週(11 月 28 日 ~ 12 月 4 日)
 奈良県感染症情報センター (奈良県保健研究センター)
<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

感染性胃腸炎 警報発令中です!

内吉野保健所以外の全ての保健所で、警報開始基準値を超え、流行しています。流行期間中は、症状の有無にかかわらず、手洗いを励行することが大切です。

インフルエンザの流行が始まっています

今週の概要

- 小児科外来情報

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	23.09	(17.68)	↑	↑	↗	↑↑
2	RS ウイルス感染症	1.94	(1.29)	→	↗	→	↗
3	流行性耳下腺炎	1.88	(1.74)	→	↑	→	→
4	インフルエンザ	1.48	(1.76)	↑	↗	↑	↓
5	A群溶連菌咽頭炎	1.29	(1.44)	→	↘	→	→

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

感染性胃腸炎 報告状況

感染性胃腸炎が警報発令中です。保育所や幼稚園、福祉施設などの集団生活の場では特に感染予防が重要です。排便やおむつ交換の後はしっかりと手を洗い、タオルの共用は避けましょう。また、食事や調理の前にはしっかりと手を洗いましょう。ノロウイルスには、次亜塩素酸による消毒が有効です

インフルエンザの患者報告数は横ばいで推移しています。飛沫感染対策として、使い捨てのマスクを使用し、鼻と口をしっかりと覆いましょう。くしゃみや咳を手のひらで受け止めたときはすぐに手を洗い、鼻をかんだ後のティッシュはすぐにゴミ箱に捨てましょう。



0~
3~
6~
12~
20<

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(矢追医院)

インフルエンザ予防接種希望者が多い。インフルエンザは毎週 2 人程度みられるが、増加傾向は今のところ無い状況です。嘔吐 1 日程度と腹痛、下痢のノロウイルスによると思われる感染性胃腸炎が流行し、増減を繰り返している。流行性耳下腺炎が増えてきている。RS ウイルス感染症は最近みられなくなった。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

外来数は予防接種と種々の感染症で増加。インフルエンザは中学生を中心に散発でまだそれほど多くはない。すべて A 型。症状は軽症傾向。

嘔吐のノロ様感染性胃腸炎が多く家族中に感染の例もある。嘔吐と水様下痢とともに、熱、頭痛、時に関節痛を伴う例もありインフルエンザと紛らわしい例もある。流行性耳下腺炎の流行が持続。水痘も僅かにある。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

感染性胃腸炎が急増。外来の半数が嘔吐で受診。幼児を中心に全年齢層に広がる。同居成人も同症状みられる。ほとんどは輸液処置で翌日には食欲みられだしている。他の感染症は減少した。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 28 年 第 48 週 11 月 28 日 ~ 4 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	14	14	11	10	2	3	
インフルエンザ	80 (1.48)	17 (1.21)	6 (0.43)	23 (2.09)	30 (3.00)	1 (0.50)	3 (1.00)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	66 (1.94)	10 (1.11)	15 (1.67)	24 (3.43)	15 (2.50)		2 (1.00)	
咽頭結膜熱	24 (0.71)	5 (0.56)	12 (1.33)	2 (0.29)	5 (0.83)			
A群溶連菌咽頭炎	44 (1.29)	5 (0.56)	5 (0.56)	2 (0.29)	28 (4.67)		4 (2.00)	
感染性胃腸炎	785 (23.09)	191 (21.22)	194 (21.56)	157 (22.43)	178 (29.67)	11 (11.00)	54 (27.00)	
水痘	20 (0.59)	11 (1.22)	7 (0.78)		2 (0.33)			
手足口病	14 (0.41)	4 (0.44)	2 (0.22)	4 (0.57)	4 (0.67)			
伝染性紅斑	5 (0.15)	3 (0.33)		2 (0.29)				
突発性発しん	14 (0.41)	5 (0.56)		5 (0.71)	4 (0.67)			
百日咳	2 0	2 0						
ヘルパンギーナ	3 (0.09)	3 (0.33)						
流行性耳下腺炎	64 (1.88)	17 (1.89)	20 (2.22)	17 (2.43)	7 (1.17)		3 (1.50)	
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	7 (0.70)	4 (1.33)	1 (0.33)	2 (1.00)				
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎	1 (0.17)						1 (1.00)	
マイコプラズマ肺炎	1 (0.17)	1 (1.00)						
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核2件(郡山1、中和1)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症3件(中和3) カルバペネム耐性腸内細菌感染症1件(郡山) 梅毒2件(奈良市1、中和1)

❖ 第48週のトピックス ❖

・鳥インフルエンザについて(厚生労働省HP)

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000144461.html>

・高病原性鳥インフルエンザに関する情報(環境庁)

http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/index.html

鳥インフルエンザウイルスは、感染した鳥との濃密な接触等の特殊な場合を除いて、通常では人には感染しないと考えられています。日常生活においては、鳥の排泄物等に触れた後には手洗いとうがいをしていただければ、過度に心配する必要はありませんので、冷静な行動をお願いします。

国民の皆様におかれては、「野鳥との接し方について」に十分留意されるようお願いいたします。

http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/manual/20101204.pdf

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計		
インフルエンザ	男			2	4	1	3	2	2	4	2	2	9	6	3	1	2	3		1		47	7917		
	女			4	1	1	1	1				2	7	2	4	1	3	1			2	33	7683		
RSウイルス感染症	男	3	10	11	8	1	4															37	621		
	女	5	8	10	3	3																29	506		
咽頭結膜熱	男		3	3	4	2	3	1				1										17	360		
	女			1	1	1	1	2														7	333		
A群溶連菌咽頭炎	男		2	2		3	3	2	7	1	2	2	2		2							28	1424		
	女		1	1		3	4	2	2			1	1		1							16	1163		
感染性胃腸炎	男	2	10	35	36	52	38	41	41	23	24	25	29	6	29							391	5121		
	女	1	9	37	40	44	60	48	36	20	13	15	18	10	43							394	4673		
水痘	男						2		1			1	1									6	263		
	女						2	2		4	1		5									14	211		
手足口病	男		1	1		1	1															4	191		
	女		1	5	1	1				2												10	163		
伝染性紅斑	男		1		1																	2	395		
	女				1					2												3	447		
突発性発しん	男		1	2	4																	7	431		
	女		3	4																		7	417		
百日咳	男									1												1	7		
	女														1							1	7		
ヘルパンギーナ	男		1																			1	574		
	女								1			1										2	507		
流行性耳下腺炎	男			1	2	3	3	4	2	5	3	3	5		1							32	1261		
	女		1		1	2	2	5	4	5	2	4	4	2	2							32	1109		
急性出血性結膜炎	男																						1		
	女																						3		
流行性角結膜炎	男															2	1					3	138		
	女															3	1					4	175		
細菌性髄膜炎	男																						11		
	女																						6		
無菌性髄膜炎	男																						8		
	女			1																		1	4		
マイコプラズマ肺炎	男																						138		
	女		1																			1	142		
クラミジア肺炎	男																							1	
	女																							54	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																							45	
	女																							54	

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

■ H28 ▲ H27 □ H26 〰 過去10年平均

